

図書館員のひみつの本棚 第153回

今月はきょうだいの物語です。

『世界一の三人きょうだい』

グードルン・メプス／作 はたさわ ゆうこ／訳 山西 ゲンイチ／絵
徳間書店 2016年 1512円

<お勧め年齢>

乳幼児—— 低学年☆☆ 中学年☆☆☆ 高学年☆ 中学生——
高校—— 一般——

(☆が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

パパとママがおばあちゃんの引越しの手伝いで1週間留守にするので、小学校3年生の女の子マキシとまだおむつをしている弟のレオンは、その間大学生で一人暮らしをしているトミーお兄ちゃんのアパートで暮らすことになりました。パパとママは二人と離れるのをとても寂しがっていましたが、マキシは平気。お兄ちゃんのアパートでのスペシャルな1週間が始まるのです！

<子どもに手渡す時のポイント>

最初から最後まで愛情あふれる優しい物語です。ドイツの物語ですが、日本の子どもたちでも違和感なく読み進められます。ジェットコースターのような展開はありませんが、子どもの心の動きを素直に描いているストーリーは、読んでいる子どもが、主人公と一緒にドキドキしたり楽しんだりできます。ぜひ中学年の児童に手渡してほしい1冊です。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。

